



お子さんの生活の力を知る検査とは

《保育士・矢島》

皆さん、こんにちは。あん School 保育士の矢島です。
皆さんは、S-M 社会生活能力検査をご存知でしょうか。
この検査は、お子さんのいろいろな生活の力を知るために行うものです。129の質問項目があり、日ごりの様子から社会生活能力の発達状態を捉えることができます。さらに、一般的な社会生活能力だけでなく、身辺自立、移動、作業、コミュニケーション、集団参加、自己統制の6つの領域ごとに情報が得られるようになっています。これにより、お子さんの社会生活能力における、育ちの順調な領域とそうでない領域とがわかります。これが全てできるようになると18歳で社会に出たときに一般就労が可能になるとされています。

あん Schoolのお子さんには、これらの項目ができるようになり、安心して自信を持って社会に出てもらえることを目標としています。
少しずつS-M 社会生活の項目ができるよう日々個別支援計画を立て支援しています。

ゴールデンウィークには、お子さんが楽しみそうなイベントを計画しました。お出かけ、クッキング、製作などを行いました。
その中の製作について取り上げよう。5月5日ということもあり、兜製作をしました。S-M 社会生活の項目にある「のりづけができる」「ハサミで簡単な形を



切り抜くことができる」「おもちゃなどを友達と順番に使ったり、貸し借りしたりできる」を経験してほしいと思い、それが活動として行うことに決めました。

ハサミやのりの使い方を伝えながら、兜の折り方は、目で見てわかるように「構造化」も心がけて行いました。視覚からの情報の方がわかりやすいお子さんも多いので、どうしたらわかりやすく、楽しい活動になるかも考えてみました。「見ればわかるよ!」「できた!」と嬉しそうな声があふれ、私達も嬉しい気持ちになりました。

これから子供達が「楽しい!」「やってみたい!」と思える活動を考え、楽しく活動をしていきます。そして、少しずつS-M 社会生活の項目の「できた!」が増えていくように支援していきたいと考えています。



Q&A

コーナー 〈送迎〉と〈学校連携〉

《児童指導員・武者》

はじめまして! 児童指導員の武者と申します。
皆さんからよくいただくご質問についてお答えしたいと思います。

無料体験やお問合せで特に多いのが送迎についてのご質問です。放課後等デイサービスあん School では学校までお子さんをお迎えし、帰りはご自宅まで送り届けることができます。その一方で、ご家族による送迎も可能です。親御さんのお仕事やリフレッシュできる時間を増やし、子育てのサポートを致します。

よくいただくご質問 ～送迎編～



Q1 どこまで送ってもらえるのでしょうか。

A 現在、茅野市、諏訪市、富士見町、原村のお子さんがあん School を利用しています。茅野市は全域に対応しています。他の地域の方は、同じ方面のお友達がいれば送迎が可能です。富士見町など、ご自宅があん School から遠いご家庭には、中間地点での待ち合わせを行うなどの対応をしています。送迎のご要望を伺い、解決策を考えております。

Q2 学校が休みの日も送迎してもらえるのでしょうか。

A 学休日(長期休暇や祝日など)は、10時から16時までのご利用が可能です。朝、スタッフがご自宅までお迎えに行き、夕方ご自宅までお送りいたします。「10時前から預かってほしい」「16時より早く帰りたい」「もう少し長く預かってほしい」等の場合は、保護者の方に送迎をお願いする場合があります。日中一時支援申請も行政と相談の上、承ります。

よくいただくご質問 ～学校連携編～

Q3 学校とのやりとりはやっていただけるのでしょうか。

A 通所利用が決まり次第、学校との連携を行います。具体的には、あん School が担任の先生へご挨拶に伺い、お子さんの学校での様子、学習面の状況、お迎えの場所や時間の打ち合わせを行います。このやりとりも踏まえながら、ご家庭とも連絡を取り合い、スムーズに開始できるように進めます。通い始めた後も、必要に応じて連携を図っていきます。

次回予告

特集

「活動に慣れる」

お悩みに答えます!

保護者のための
特別支援教育講演会
開催予定のご案内

【講師】

山内康彦先生
学校心理士・
ガイダンスカウンセラー・
障がい児成長支援協会会長



一般社団法人
障がい児成長支援協会

障がい児成長支援協会諏訪支部